

実習要項

1. 実習目的

地域医療の実情から、地域包括ケアシステムにおける保健、医療、福祉などの多職種連携を実践的に学び、医・薬・看の異なる立場と同時に他職種の役割を知り、チームアプローチの重要性を考える機会とする。

2. 実習目標

- 1) 地域の特性や住民の生活に密着した医療の実際を知る。
- 2) 住民の健康を地域全体で支える保健、医療、福祉体制の実際を知り、チームアプローチの重要性を考察する。
- 3) 地域医療における自らの専門職性について考察する。

3. 実習期間

医学部・薬学部：2016年8月3日（水）～5日（金）3日間

看護学部：2016年8月1日（月）～5日（金）5日間

4. 実習場所（* は看護学部のみ）

本山町立国保嶺北中央病院 / 本山町立汗見川へき地診療所 / 大川村国民健康保険小松診療所
本山町地域包括支援センター / 本山町通所リハビリテーションセンター
障害者支援施設しゃくなげ荘* / 一般社団法人土佐長岡郡医師会訪問看護ステーション希望*
医療法人十全会早明浦病院

5. 参加者

教員

医学部	地域総合医療科学寄附講座 特任教授	鈴木 富雄
	地域総合医療科学寄附講座 特任助教(准)	藤澤 玲子
薬学部	臨床薬学教育研究センター 教授	中村 敏明
看護学部	看護学科 教授	泊 祐子
	看護学科 准教授	真継 和子
	看護学科 講師	佐野 かおり

学生

医学部	6年	執行 雅之 (シュギョウ マサユキ)
	6年	前田 広太郎 (マエダ コウタロウ)
薬学部	6年	艇 英彰 (タギシ ヒデアキ)
	6年	山口 万穂 (ヤマグチ マホ)
看護学部	4年	廣瀬 倫子 (ヒロセ ミチコ)
	4年	有吉 真里菜 (アリヨシ マリナ)

実習までの流れ

平成28年6月6日（月）～7日（火） 看護学部 視察

参加者： 看護学部教員2名（泊祐子・真継和子）
見学先： 本山町立国保嶺北中央病院
本山町地域包括支援センター
本山町通所リハビリテーションセンター
特別養護老人ホーム嶺北荘
障害者支援施設しゃくなげ荘
本山町立汗見川へき地診療所
宿泊先（候補3件）

平成28年7月4日（月） 参加者顔合せ会



参加者： 学長 大槻勝紀
医学部教員1名（鈴木 富雄）
薬学部教員1名（中村 敏明）
看護学部教員4名（泊 祐子・真継 和子・佐野 かおり・大橋 尚宏）
医学部学生2名（執行 雅之・前田 広太郎）
薬学部学生2名（鮫 英彰・山口 万穂）
看護学部2名（廣瀬 倫子・有吉 真里菜）

